

令和6年9月

公益社団法人熊本県畜産協会の  
経営状況を説明する書類

熊 本 県

# 目 次

1	令和5年度事業実績	
I	地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進	1
II	国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進	10
III	国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進	14
IV	畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進	19
V	会員や関係団体と連携した畜産振興の推進	21
2	令和5年度決算報告	
・	貸借対照表	22
・	正味財産増減計算書	24
・	財務諸表に対する注記	28
・	財産目録	32
3	令和6年度事業計画	
I	地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進	34
II	国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進	41
III	国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進	45
IV	畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進	49
V	会員や関係団体と連携した畜産振興の推進	51
4	令和6年度収支予算書	
・	収支予算書	52

## 令和5年度事業実績

### I 地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進（公益事業1）

#### （I）畜産の技術指導に関する事業

##### 1 畜産経営技術高度化推進事業（熊本県受託事業）

###### （1）事業実績

畜産経営に対する経営技術指導及び経営管理における的確な対応を効果的かつ効率的に推進することにより、本県の畜産振興に資するため、以下のとおり取り組んだ。

###### （2）内容

###### ア 専門家集団の設置

（ア）構 成 員：熊本県、農業団体等

（イ）畜産経営及び畜産情勢に関する調査研究、畜産経営技術改善方策及び具体的な指導手法等の検討

（ウ）常勤専門家集団：総括畜産コンサルタント等 6人

（エ）非常勤専門家集団：県職員、団体職員、税理士等 11人

###### イ 地域における相談窓口の設置

（ア）相談窓口配置数：1か所

（イ）相談等の内容：畜産経営技術指導、畜産コンサルタントの要請等

###### ウ 畜産経営に対する支援指導の実施

（ア）経営改善等支援：経営診断改善指導、経営管理技術指導、生産技術指導  
個別指導実施件数：23戸

（イ）セミナー、研修会等の開催 開催回数：13回 延べ出席者数：796人

###### エ 畜産経営関係情報の提供

（ア）ホームページによる畜産経営関係情報の提供

ホームページアクセス件数：803,179件

###### オ 指導用機器・大家畜経営データベースサーバー等経営支援に活用

（ア）機 械 名：指導用パソコン3台等

##### 2 畜産経営技術指導事業（地方競馬全国協会補助事業）

###### （1）事業実績

県からの委託で実施する畜産経営技術高度化推進事業、県産畜産物振興の各協議会との連携及び中央団体からの畜産関連施策、地方競馬を主とする馬事振興普及啓発等の事業を推進した。

###### （2）内容

###### ア 畜産経営の支援体制強化を図るための事業の推進

（ア）コンサル事業を中心とした畜産経営に対する指導

- (イ) コンサル事業を実施するに当たっての実施体制の整備
  - (ウ) 支援指導活動実施に必要な人材（職員）確保、育成の実施
  - (エ) 畜産経営に対する基盤強化の実施
  - (オ) 畜産経営に対する所得向上対策の実施
  - (カ) 新規就農者、担い手確保のための実施
  - (キ) 生産者等による協議会活動支援
- イ 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供に資するための事業の推進
- (ア) 地域畜産物に対する理解促進・普及啓発活動
  - (イ) 家畜畜産物衛生指導活動
  - (ウ) 農場HACCP認証活動
  - (エ) 消費者対策活動（消費者等を含めた協議会活動）
  - (オ) 家畜共進会・共励会開催等活動
  - (カ) 学校教育における地域畜産物の理解促進
  - (キ) 地域畜産物等に関する情報提供
- ウ 馬事普及啓発の推進体制の強化
- (ア) 畜産フェア、WEB畜産フェアの開催、開催支援
  - (イ) 競馬と畜産（競馬LOVE畜産）をテーマにした活動
  - (ウ) 地方競馬場における記念レース開催
  - (エ) 地方競馬に関する情報発信
  - (オ) 馬事畜産振興協議会活動
  - (カ) 家畜が関わる伝統行事への支援

### 3 畜産特別資金推進指導事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

#### (1) 事業実績

畜産経営の再建を図るため、新規の畜産特別資金借入者や既存の借入者（63戸令和5年4月1日現在）に対して、経営や生産技術の改善及び融資機関に対し経営改善計画作成指導・計画達成指導を通じ、借入対象者の経営改善安定を図った。

#### (2) 内容

##### ア 県支援推進協議会の開催

熊本県畜産経営改善安定推進協議会において指導計画、借入農家の計画・実績等について会議の開催（1回）

##### イ 融資機関への指導・助言

融資機関8、指導回数 27回

ウ 経営改善計画作成・見直し及び達成指導

(単位：戸、回)

	計画作成指導	見直し計画指導	達成指導
指導戸数	0	25	8
指導回数	0	8	5

エ その他推進事務

全国会議 1回、西日本ブロック会議 1回

オ 借入者の負債残高等進捗状況調査

融資機関 7、調査戸数 63戸

カ 経営改善の定期的な実績点検調査

上期・下期 年2回 点検戸数 29戸

キ 借入者への指導事項

現地指導 年2回

#### 4 自給飼料推進事業（畜産協会事業）

自給飼料基盤の強化、生産性向上、品質向上、飼料生産の組織化・外部化及び熊本型放牧（広域、周年、水田・畑、耕作放棄地）の普及による草資源の有効利用や農地保全、景観保持を図る取組を行った。

#### 5 地域農場 HACCP 認証支援事業（公益社団法人中央畜産会助成事業）

(1) 事業実績

県内の農場 HACCP 認証支援の構築、強化・維持及び普及を図った。

(2) 内容

ア 地域農場 HACCP 認証構築指導

県内での農場 HACCP 認定に向け、必要書類の作成や検証等のシステム運営についての助言・指導を行い、地域の中核となる農場を育成することで、地域における農場 HACCP 認証の普及を図った。指導農場 6農場

イ 農場 HACCP 普及推進協議会開催

農場 HACCP 認証農場関係者等を講師とした検討会を開催し、普及活動に資した。

#### 6 畜産関係団体調整機能強化事業（公益社団法人中央畜産会委託事業）

(1) 事業実績

県内の畜産農家の支援のため、研修会の開催や窓口相談活動を実施した。

(2) 内容

ア 専門家派遣の実施

イ 研修会への参加

ウ 窓口相談活動の実施

## (II) 畜産の経営支援に関する事業

### 1 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業）

（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

#### (1) 事業実績

肉用牛の生産基盤の安定と強化を図るため、中核的な担い手の育成推進、遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛の導入支援、優良繁殖雌牛の導入支援、繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備、高齢化等に対処する肉用牛ヘルパー組織への支援及び地域の特徴ある肉用牛振興対策等を実施した。

#### (2) 内容

##### ア 肉用牛生産基盤強化対策

##### (ア) 優良な繁殖雌牛の増頭による中核的な経営体の育成支援

増頭奨励金は、8万円／頭と10万円／頭（能力の高い牛）

51頭（3集団、13戸）

##### (イ) 遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛の導入支援

導入奨励金は、6万円／頭、9万円／頭（稀少系統）

25頭（2集団、20戸）

##### (ウ) 地域の肉用牛改良に必要な優良繁殖雌牛の導入支援

導入奨励金は、4万円／頭、5万円／頭（能力の高い牛）

148頭（3集団、93名）

##### (エ) 繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備を支援した。

繁殖雌牛の増頭数に応じた簡易牛舎の整備、又は増築、子牛の健康維持に資する器具機材の導入補助

繁殖・育成牛舎 1棟（1集団、1戸）

##### (オ) 肉用牛ヘルパーの推進を支援する。

肉用牛ヘルパー利用組合が実施する事業に要する補助

（支援組合数 3組合）

##### イ 地方特定品種等の振興対策

地方特定品種の特徴を活かした生産や放牧利用等を拡大するための取組を支援した。

##### (ア) あか毛和種の振興

放牧地の利用向上に係る放牧地の整備、飼料生産、粗飼料多給のための飼料生産等の取組支援

（支援牧野組合数 10牧野組合）

### 2 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

#### (1) 事業実績

畜産クラスター事業のうち機械導入事業（リース方式・購入方式）に係る熊本

県窓口団体として、関係する事務手続き等を行うことによって、県下各クラスター協議会計画実現と県下地域畜産振興に資した。

(2) 内容

ア 県下各クラスター協議会から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行った。（承認件数157件、補助金承認通知額3億39百万円）

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催した。

ウ 取組主体の一部について、検収調書を基に現地調査を実施した。

### 3 畜産経営体生産性向上対策事業（ICT化等機械装置等導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業実績

酪農・肉用牛経営の生産基盤の強化に資するため、ICT等の新技術を活用した省力化機器の導入を支援するとともに、スマート農業の推進及び労働時間の削減を加速化し、計画的に省力化・生産性向上を図った。

(2) 内容

ア 畜産ICT応援会議から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行った。（承認件数10件、補助金承認通知額26百万円）

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催した。

ウ 機械装置の利用状況の確認、労働削減効果を高めるための改善指導等を行った。

エ 中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集、取組による成果等の把握を行った。

### 4 熊本型放牧高度化支援事業（放牧牛導入）（国・熊本県補助事業）

(1) 事業実績

放牧管理の高度化による負担軽減と放牧牛の増頭を支援することで、阿蘇地域の牧野等の畜産的利用の拡大及び放牧を活用したあか牛等の肉用牛生産基盤の強化を図った。

(2) 内容

熊本型放牧拡大のために、農協等の事業主体が放牧実施農家に貸付ける放牧牛（繁殖雌牛）の購入に要する費用の一部を助成した。

放牧牛 100 千円／頭（国 1/2、県 1/2） 36 頭（34 戸）

### 5 酪農緊急パワーアップ事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）【新規】

(1) 事業実績

脱脂粉乳在庫の低減、乳製品の消費拡大プロモーション、やむを得ず加工仕向

けになる生乳に対する補給金相当額の交付、早期乾乳の推進などの取組に併せて先進的機械の導入と一体的な施設整備による酪農経営の体質強化を推進した。

(2) 内容

ア 楽酪応援会議から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行ったが、要望・申請はなかった。

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催した。

ウ 中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集、取組による成果等の把握を行った。

**6 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））**  
**（一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業）**

(1) 事業実績

輸出の拡大に向けて和牛の増産を推進するため、畜産クラスター計画に基づき、取組主体の構成員の優良な繁殖雌牛の増頭を図った。

(2) 内容

令和5年1月1日を基準とし令和5年12月31日に増頭した生後9か月齢以上の和牛繁殖雌牛で、育種価基準を満たす牛を対象として増頭奨励金の交付対象頭数を取りまとめるなど事業の推進を図った。

ア 繁殖雌牛増頭

(ア) 取組主体の構成員による繁殖雌牛の増頭及び和牛肉の増産のための「増産計画」の策定

(イ) 増頭奨励金の交付実績

対象農家 (戸)	増頭数 (頭)	奨励金単価別頭数 (頭)		増頭奨励金 (円) 実績額	備 考
		24.6 万円	17.5 万円		
309	945	519	426	202, 224, 000	取組主体数 12 団体

イ 事業推進

事業実施計画に基づき、取組主体が行う事業を円滑に推進した。

**7 肉用牛経営安定対策補完事業（強化哺乳技術を活用した早期出荷支援事業）**  
**（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）**

(1) 事業実績

強化哺乳技術の活用等の取組を推進し、肉用子牛の発育の向上及び家畜市場への早期出荷を図った。

(2) 内容

ア 早期出荷支援対策

強化哺乳技術の活用等の取組を実施した肉用子牛生産者に対して、家畜市場への出荷頭数に応じた奨励金を交付した。

(奨励金単価：6千円/頭) 394頭(4集団、58戸)

**8 畜産経営総合緊急対策事業(肉用牛経営災害緊急支援対策事業)**

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

(1) 事業実績

災害等による停電時における家畜の生命維持に要する機械の稼動のための支援を行うことにより、畜産経営体の経営継続を推進した。

(2) 内容

生産者集団等が災害等による停電時における畜産経営体の経営継続のため、家畜の生命維持に要する機械の稼動のための取組の実施に要する経費への支援を予定していたが、災害等の発生及び災害時の備えとした非常用発電機の導入希望はなかった。

ア 経営継続支援対策

(ア) 牛舎、飼養管理の附帯施設・機械の補改修等に要する経費

(イ) 簡易牛舎等の整備に要する経費

(ウ) 緊急避難等支援に要する経費

(エ) 繁殖に供する雌牛の導入支援に要する経費

(オ) 電力確保支援

イ 非常用電源の整備

(ア) 非常用電源の導入

(イ) リース事業者からの非常用電源の借受

**9 飼料自給率向上総合緊急対策事業(飼料生産組織の規模拡大等支援)**

(一般社団法人日本草地畜産種子協会受託事業)【新規】

(1) 事業実績

国内の飼料生産基盤に立脚した足腰の強い畜産経営への転換を図るため、畜産農家と耕種農家との連携による国産飼料の利用拡大を推進するとともに、国産飼料の生産・利用拡大を図り、飼料作物の国産化に係る取組を推進することで、我が国の飼料自給率の向上及び飼料生産基盤の強化を図った。

(2) 内容

飼料生産組織が飼料の生産・作業受託、稲わらの収集について、その規模を拡大し、畜産農家等に対し5年以上の長期供給契約を行い当該飼料又は稲わらを提供する取組への支援に対し、その実施のために必要となる推進活動を行った。

## 10 自家配合飼料製造者緊急支援事業(熊本県補助事業) 【新規】

### (1) 事業実績

単味等とうもろこしを用いて、自家配合飼料を製造し、利用・販売する畜産農家等にあつて、国の緊急対策である「低コスト配合飼料自家製造推進緊急対策事業」を採択した者を対象に、とうもろこしの調達経費の一部を助成した。

### (2) 内容

交付対象：熊本県養豚協会会員 11 戸

補助単価：1,200 円/トン

## (Ⅲ) 畜産に関する調査研究及び情報提供に関する事業

### 1 公庫資金活用推進事業(公益社団法人中央畜産会受託事業)

#### (1) 事業実績

畜産農家が公庫資金を活用し、安定的な経営展開に資するよう、情報提供を行った。

#### (2) 内容

公庫資金を借入した畜産経営体の中で、借入時の経営計画の達成が低い経営体について、経営課題、経営改善状況等を調査し、その改善計画の作成支援及びこれに基づく助言等を行う計画だったが、本年度申込みがなかった。

### 2 貸付事業指導等事業(公益財団法人畜産近代化リース協会受託事業)

#### (1) 事業実績

畜産近代化リース協会貸付事業において、貸し付けられた機械施設の適正な導入の確認と効率的な活用を図るための指導等を行い、同事業を推進した。

#### (2) 内容

ア 貸付機械施設の確認及び管理状況についての調査

イ 貸付機械施設の適正な利用についての技術指導

ウ 物件検収基数：61基

### 3 畜産クラスター全国推進事業に係る実態調査事業

#### (公益社団法人中央畜産会受託事業)

公益社団法人中央畜産会が実施する畜産クラスター全国推進事業に資するため、本県酪農家・肉用牛繁殖農家及び肥育農家の優良事例 9 戸の実態調査を行い、中央畜産会に報告した。

#### 4 家族経営における畜産DX推進事業（畜産DX技術調査分析評価事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

##### (1) 事業実績

畜産経営における生産性の向上や労働力負担の軽減等に向けて、ITやAI（人工知能）技術を活用した畜産のデジタルトランスフォーメーション（畜産DX）を推進し、畜産DX技術導入の経済的効果等の評価手法を確立し、家族経営における効率的な導入のため支援を行った。

##### (2) 事業内容

畜産DX技術を複合的・戦略的に導入し、相互に関連付ける中で成果を挙げている畜産経営に対し、以下の調査・研究を行った。

ア 畜産経営コンサルティング

イ 労働生産性の分析

ウ 畜産物の生産性の分析

エ 経営に携わる人の心の分析

#### 5 生産技術情報提供事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）【新規】

家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータの収集及び収集したデータの分析結果に基づく助言指導を行い、中央畜産会に報告した。実績件数：繁殖経営20件

#### 6 畜産物輸出対応生産円滑化緊急対策事業

（一般社団法人日本畜産物輸出促進協議会受託事業）【新規】

##### (1) 事業実績

県畜産行政と緊密な連携のもと、輸出先国の規制に沿った飼養衛生管理やアニマルウェルフェアへの対応など、畜産物輸出に対する生産者の理解醸成を図った。

##### (2) 内容

ア 輸出啓発資材を関係機関に配布した。

イ 輸出相談窓口を設置した。

## II 国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進（公益事業2）

### （I）家畜伝染性疾病の予防接種及び予防措置に関する事業

#### 1 家畜生産農場衛生対策事業（国補助事業）

##### （1）事業実績

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種や抗体検査及び患畜同居家畜の自主とう汰への補助を実施することにより、家畜伝染病の予防、又はまん延防止を図った。

##### （2）内容

##### ア ヨーネ病早期清浄化防疫推進事業

ヨーネ病自主とう汰 0頭

##### イ EBL対策事業

高リスク牛の検査 172戸2,148頭 とう汰 0頭

##### ウ BVD-MD対策事業

PI牛自主とう汰 3頭

##### エ 地域慢性疾病対策事業

PRRS 検査 5戸72頭

##### オ 疾病流行防止支援対策事業

牛異常産ワクチン接種頭数 37,813頭

#### 2 牛疾病検査円滑化推進対策事業（国補助事業）

##### （1）事業実績

BSEの発生予防と清浄化確認のため、県が実施する死亡牛BSE検査及び蛋白ミール公社での死亡牛適正処理の農家負担を補助した。

##### （2）内容

補助対象頭数及び補助金額

（単位：頭・円）

区分	補助計画頭数	補助対象頭数	検査処理安定化対策		検査支援	合計
			輸送促進費	適正処理費	BSE検査費	
96ヶ月以上	1,005	1,004	1,461,000	7,477,500	4,491,000	13,429,500

#### 3 熊本県自衛防疫強化総合対策事業（熊本県補助事業）

##### （1）事業実績

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種を実施した。

##### （2）内容

##### ア 特定疾病損耗防止推進事業

牛流行性感冒、牛伝染性鼻気管炎及び牛アカバネ病の接種 102,309頭  
うち、熊本県補助 100,000頭

#### 4 育成馬等予防接種推進事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業実績

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請により予防接種を実施した。

(2) 内容

(単位：頭)

区 分	接種頭数	備 考
1 歳馬三種基礎接種	54	2 回接種
1 歳馬三種補強接種	15	
1 歳馬インフルエンザ追加接種	3	
2 歳馬日本脳炎補強接種	0	
合 計	72	

#### 5 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業実績

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請により予防注射を実施した。

(2) 内容

ア 馬鼻肺炎生ワクチン 44 頭

イ 馬インフルエンザ 300 頭

#### 6 家畜自衛防疫活動支援事業（畜産協会事業）

(1) 事業実績

各地区家畜自衛防疫促進協議会が取り組む家畜衛生事業推進の支援を行った。

(2) 内容

各地区家畜自衛防疫促進協議会が実施する次の取組について支援した。

ア 家畜衛生事業の推進に必要な防疫機器・資材等の整備

イ 家畜衛生事業に係る事務の効率化を図るための備品等の整備

ウ 協会が適当と認める取組

### (II) 畜産物の生産・衛生の指導及び調査に関する事業

#### 1 自衛防疫推進事業（熊本県補助事業）

(1) 事業実績

家畜自衛防疫事業について、市町村及び関係団体と連携して実施した。

(2) 内容

ア 家畜自衛防疫事業推進会議 年 2 回

イ 地域推進会議 5 か所（各地区家畜自衛防疫促進協議会）

ウ 事業需要等調査、広報

## 2 馬飼養衛生管理特別対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

### (1) 事業実績

馬の飼養農家や指導者の衛生管理技術の向上のため、関係者に対し講習会や調査を行った。

### (2) 内容

- ア 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会の開催
- イ 馬飼養衛生管理技術講習会の開催
- ウ 地域馬獣医療実態調査

## 3 家畜防疫・衛生指導対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

### (1) 事業実績

地域の自衛防疫活動強化のため、行政・関係機関と連携し、防疫演習等を実施した。また、事業の円滑な推進のため、各県畜産協会と情報交換を行った。

### (2) 内容

- ア 生産者段階の「防疫演習」の実施を支援した。
- イ 九州ブロック協議会を開催し、事業の推進を図った。

## (Ⅲ) 家畜伝染性疾病の予防徹底のための経営支援に関する事業

### 1 家畜防疫互助基金支援事業（公益社団法人中央畜産会委託事業）

#### (1) 事業実績

県内において、家畜伝染病の発生はなく、農畜産業振興機構と農家が拠出した基金からの交付金の交付はなかった。

#### (2) 内容

- ア 家畜防疫互助等推進事業
  - (ア) 推進会議開催
  - (イ) 生産者等に対する事業の普及・指導・連絡調整

#### イ 家畜防疫互助事業

- (ア) 新規加入の推進（事業対象年間 令和3～5年度）

加入状況表（令和6年1月末現在）

家畜の種類	飼養戸数	加入戸数	加入率	積立金額(円)
乳用牛	491 戸	478 戸	97%	9,284,695
肉用牛	2,093 戸	1,794 戸	86%	22,153,745
養豚	152 戸	99 戸	65%	41,807,400
計	延べ2,736 戸	延べ2,371 戸	87%	73,245,840

\*飼養戸数は県畜産統計（R4.2.1）

#### (IV) 畜産経営の環境保全に関する事業

##### 1 畜産環境保全指導事業（畜産協会事業）

###### (1) 事業実績

畜産経営や地域の環境保全を目的として、畜産農家や関係者に対して、セミナー等を行った。

###### (2) 内容

熊本県耕畜連携推進協議会事務局員として、以下に取り組んだ。

ア 堆肥づくりスキルアップセミナー

イ 堆肥コンクール

#### (V) 獣医師等の育成支援に関する事業

##### 1 獣医師養成確保修学資金給付事業（国及び熊本県補助事業）

###### (1) 事業実績

家畜伝染病の予防・まん延防止や食品衛生を担う産業動物獣医師や行政獣医師の育成を目的として、獣医学を専攻する学生に修学資金を給付した。

###### (2) 内容

ア 産業動物獣医師及び県家畜保健衛生所等獣医師の養成

14名（継続12名 新規2名）

イ 県公衆衛生獣医師の養成

5名（継続3名 新規2名）

### Ⅲ 国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進（公益事業3）

#### （Ⅰ）肉用子牛の価格差補てんに関する事業

##### 1 肉用子牛生産者補給金制度（業務対象年間 令和2～6年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構及び熊本県補助事業）

##### （1）事業実績

肉用子牛の価格が低迷し、保証基準価格を下回った場合に、生産者に対し生産者補給金を交付し、肉用子牛の生産の安定等を図った。

##### （2）生産者補給金交付契約締結状況

（単位：人）

経営分類	契約者区分							総計
	個人	農協	農協連	農事組合 法人	合名・ 合資	株式会社	有限会社	
繁殖	1,902	1	0	5	1	31	11	1,951
酪農	58	0	0	0	0	8	13	79
一貫	93	0	0	0	1	31	6	131
哺育	9	0	0	0	0	2	0	11
計	2,062	1	0	5	2	72	30	2,172

##### （3）事務委託先

20 団体（内訳：農協連合会 3・総合農協 8・専門農協 8・その他 1）

##### （4）契約肉用子牛個体登録頭数の内訳（令和5年）

（単位：頭）

品種区分	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	合計	4年 実績	前年対比 (%)
黒毛和種	7,139	6,686	6,759	6,672	27,256	26,850	102%
褐毛和種	1,047	939	1,096	1,070	4,152	4,226	98%
その他の 肉専用種	2	0	0	0	2	0	—
乳用種	260	224	127	113	724	773	94%
乳交雑種	1,955	2,123	1,786	1,284	7,148	8,581	83%
計	10,403	9,972	9,768	9,139	39,282	40,430	97%

## (5) 生産者積立金単価及び負担額（令和5年）（単位：円）

品種区分	生産者負担金	生産者積立助成金		生産者積立金合計
	生産者（1/4）	機構（1/2）	県（1/4）	
黒毛和種	400	800	400	1,600
褐毛和種	1,500	3,000	1,500	6,000
その他の肉専用種	4,700	9,400	4,700	18,800
乳用種	1,700	3,400	1,700	6,800
乳交雑種	800	1,600	800	3,200

## (6) 保証基準価格及び合理化目標価格（単位：円）

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	乳交雑種
保証基準価格	556,000	507,000	325,000	164,000	274,000
合理化目標価格	439,000	400,000	256,000	110,000	216,000

## (7) 平均売買価格（令和5年）（単位：円）

品種区分	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	令和6年 1-3月
黒毛和種	613,600	586,800	521,600	522,500	562,200
褐毛和種	523,500	534,000	553,000	574,500	585,300
その他の肉専用種	252,300	注 232,100			
乳用種	148,100	170,200	196,900	182,900	173,600
乳交雑種	308,200	304,200	299,600	326,600	347,700

注：「その他肉専用種」の算定期間が令和2年度から年度（4月～3月）に変更

## (8) 生産者補給金交付状況（令和5年）（単位：頭、円）

品種区分	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	合計
黒毛和種	—	—	(34,400) 1,051 229,516,800	(33,500) 968 207,097,000	延べ2,019 436,613,800
褐毛和種	—	—	—	—	—
その他の肉専用種	(67,630) 0 0	注			0 0
乳用種	(15,900) 3 2,798,400	—	—	—	3 2,798,400
乳交雑種	—	—	—	—	—
計	3 2,798,400	—	1,051 229,516,800	968 207,097,000	延べ2,022 439,412,200

※（ ）内は交付金単価、中段(計の欄の上段)は交付頭数、下段は交付金額

注：「その他肉専用種」の算定期間が令和2年度から年度（4月～3月）に変更されたため、表中では翌年1-3

月期に表記する。

(9) 生産者積立金及び生産者積立準備金造成状況（令和5年）

（単位：円）

区 分		保証基準価格の品種区分					合 計			
		黒毛和種	褐毛和種	その他肉専	乳用種	乳用交雑種				
(1) 期首 残高	①生産者積立金		120,339,512	72,932,420	62,400	28,805,994	83,013,651	305,153,977		
	②生産者積立準備金		226,260,226					226,260,226		
	内 訳	③生産者の負担金充当分		226,260,226					226,260,226	
		④都道府県の実産者積立助成金充当分		0					0	
		⑤機構の実産者積立助成金充当分		0					0	
(2) 生産者積立金 積立実績	⑥生産者積立金純増加額（⑨+⑬+⑮+⑰）		37,164,566	19,710,000	37,600	4,907,900	20,316,800	82,136,866		
	⑦生産者積立準備金からの繰入額（⑩+⑬+⑮）		6,445,034	5,202,000	0	15,300	2,556,800	14,219,134		
	⑧ 計		43,609,600	24,912,000	37,600	4,923,200	22,873,600	96,356,000		
	内 訳	生産者	⑨負担金	4,457,366	1,026,000	9,400	1,215,500	3,161,600	9,869,866	
			⑩生産者積立準備金（③からの繰入金）	6,445,034	5,202,000	0	15,300	2,556,800	14,219,134	
			⑪小計	10,902,400	6,228,000	9,400	1,230,800	5,718,400	24,089,000	
	内 訳	都道府県	⑫生産者積立助成金	10,902,400	6,228,000	9,400	1,230,800	5,718,400	24,089,000	
			⑬生産者積立準備金（④からの繰入金）	0	0	0	0	0	0	
			⑭小計	10,902,400	6,228,000	9,400	1,230,800	5,718,400	24,089,000	
	内 訳	機 構	⑮生産者積立助成金	21,804,800	12,456,000	18,800	2,461,600	11,436,800	48,178,000	
			⑯生産者積立準備金（⑤からの繰入金）	0	0	0	0	0	0	
			⑰小計	21,804,800	12,456,000	18,800	2,461,600	11,436,800	48,178,000	
	内 訳	その他	⑰生産者積立金とすることを指定して 寄付又は補助された財産	0	0	0	0	0	0	
			⑱特別の積立金から生産者積立金へ繰入れた金額		0	0	0	0	0	0
			⑲調整積立金から生産者積立金へ繰入れた金額		0	0	0	0	0	0
	(3) 他の資金から の繰入状況等	⑲生産者補給金に充てるための全国協会等からの借入金額		0	0	0	0	0	0	
		⑲生産者積立金に係る運用果実		2,401	1,453	0	588	1,659	6,101	
⑲他資金から生産者積立金への繰入額		0	0	0	0	0	0			
⑲生産者補給交付額（⑲を含む）		0	0	0	0	0	0			
⑲生産者積立金からの借入金返済額		0	0	0	0	0	0			
⑲他の資金からの繰入れによる借入金返済額		0	0	0	0	0	0			
⑲生産者積立金から生産者積立準備金への繰入額		0	0	0	0	0	0			
⑲生産者積立準備金に係る運用果実		2,051					2,051			
⑲生産者積立準備金から償還円滑化積立金への繰入額		0					0			
⑲生産者積立準備金からの返還額（生産者分）		1,481,798					1,481,798			
⑲生産者積立準備金からの返還額（都道府県分）		0					0			
⑲生産者積立準備金からの返還額（機構分）		0					0			
(4) 期末 残高	⑳生産者積立金（①+⑥+⑨+⑫+⑮+⑰+⑲-⑳-㉑-㉒）		163,951,513	97,845,873	100,000	33,729,782	105,888,910	401,516,078		
	㉑生産者積立準備金（②-⑦+⑩+⑬+⑯+⑳-㉑-㉒）		210,561,345					210,561,345		
	内 訳	㉑生産者の負担金充当分		210,561,345					210,561,345	
		㉑都道府県の実産者積立助成金充当分		0					0	
		㉑機構の実産者積立助成金充当分		0					0	

## 2 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

### (1) 事業実績

肉用牛生産者補給金制度に係る業務の適切、かつ円滑な実施体制の確保及び肉用生産者補給金の交付事務処理の高度化を図った。

### (2) 内容

#### ア 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

肉用子牛生産者補給金制度運営適正化のために次の項目の充実を図った。

- (ア) 肉用子牛の個体識別と個体登録
- (イ) 肉用子牛の販売、保留及び異動確認
- (ウ) 家畜市場データの収集、整理、送信、集計、分析
- (エ) 電算処理システムの整備
- (オ) 業務推進会議の開催
- (カ) 現地調査指導など

#### イ 指定協会運営体制支援事業

肉用子牛生産者補給金制度の円滑な実施体制の確保と協会の運営基盤の強化を図り、補給金制度の円滑な運営に努めた。

#### ウ 肉用子牛の取引状況の調査報告

指定肉用子牛の取引結果を算出するため、県内指定市場を対象に出荷子牛の日齢、体重及び取引価格等について調査し、その結果を農畜産業振興機構に報告した。

また、電算処理による分析に基づき「熊本県の肉用子牛市場調査」として取りまとめ、関係機関及び団体等に配布した。

本県の指定家畜市場 3ヶ所（熊本県・球磨・天草）

## 3 和子牛生産者臨時経営支援事業（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

### (1) 事業実績

和子牛生産者のセーフティーネットとして、生産者に対して支援交付金を交付し、肉用子牛生産基盤の安定を図った。

### (2) 事業参加者数：1,803 戸

### (3) 支援交付金の発動実績（令和5年1月～令和5年12月までの期間）

品種区分	交付対象延べ戸数（戸）	交付対象頭数（頭）	交付金額（円）
黒毛和種	2,765	13,583	517,952,000
褐毛和種	1,095	2,635	24,295,400
その他の肉専用種	0	0	0
合計	3,860	16,218	542,247,400

## (Ⅱ) 肉用牛肥育経営の所得補てんに関する事業

### 1 肉用牛肥育経営安定交付金制度（事業対象期間：令和4年度～令和6年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構受託事業）

#### (1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務

##### ア 事業実績

肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務の円滑な実施を図るため、機構から事務を受託し、制度の普及及び交付に係る申請事務等の業務を実施した。

##### イ 令和5年度の実績

(ア) 契約者数：278戸

##### (イ) 個体登録頭数

(単位:頭)

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭数	22,352	8,883	839	32,074

#### (2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

##### ア 事業実績

交付契約を締結した生産者に対して、肥育牛補填金の交付に要する資金として、肥育安定基金を造成し、標準的販売価格が標準的生産費を下回ったとき、差額の9割を機構の交付金と併せて交付した。

##### イ 令和5年度の契約肥育牛1頭当たりの生産者負担金の単価（熊本県）

肉専用種	交雑種	乳用種
15,000円	17,000円	14,000円

#### IV 畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進（その他事業1）

##### （I）登録事業

登記・登録は、家畜の改良増殖の基礎であり、関係機関の協力を得て、その必要性を周知徹底し推進に努めた。また、体型・肉質の優れた系統の選抜並びに増頭に取り組むとともに、下記のとおり登記・登録を行った。

##### 黒毛和種 （単位：人、頭）

登記・登録の種類	令和4年度	令和5年度	対前年比（%）
会 員	1,628	1,563	96.0
高 等 登 録	52	53	101.9
本 原 登 録	1,304	972	74.5
基 本 登 録	3,103	2,917	94.0
子 牛 登 記	27,018	25,493	94.4

##### 褐毛和種 （単位：人、頭）

登記・登録の種類	令和4年度	令和5年度	対前年比（%）
会 員	692	654	94.5
育種高等登録	6	6	100.0
産 肉 登 録	3	7	233.3
繁 殖 登 録	884	926	104.8
子 牛 登 記	4,696	4,577	97.5

##### 種 豚 （単位：頭）

登記・登録の種類	令和4年度	令和5年度	対前年比（%）
種 豚 登 録	581	463	79.7
子 豚 登 記	990	828	83.6
交 雑 証 明	20	10	50.0

##### 農 用 馬 （単位：頭）

登記・登録の種類	令和4年度	令和5年度	対前年比（%）
繁 殖 登 録	44	53	120.5
血 統 登 記	141	131	92.9

※黒毛和種は、公益社団法人全国和牛登録協会熊本県支部、褐毛和種は、一般社団法人日本あか牛登録協会の事業として実施。

## (II) 改良事業

### 1 改良推進事業

国・県並びに県連等が推進する改良増殖諸事業に積極的に参画し、本県家畜の改良増殖の促進に努めた。

### 2 養豚振興事業

登録事業を推進し、種豚の能力向上や維持確保に努めた。

### 3 農用馬振興事業

農用馬の生産率向上を図るため種雄馬管理指導を行うとともに、人工授精利用等繁殖技術の向上に努めた。

### 4 集団活動への支援

各地域における改良組合、グループ活動に対して支援を行った。

### 5 共進会、品評会

県内で開催される各種共進会、品評会の上位入賞家畜を表彰し、会員の改良意欲の高揚に努めた。

### 6 優良肉用牛生産加速化事業（熊本県補助事業）【新規】

#### (1) 事業実績

新型コロナウイルス感染拡大等に起因する子牛価格の低迷などに対応するため、ゲノミック評価を活用した繁殖雌牛の能力評価に取り組んだ。

#### (2) 内容

令和5年（2023年）4月1日時点の月齢が、満36カ月齢以下の黒毛和種雌牛の679頭のゲノミック評価を行った。

### 7 第13回全国和牛能力共進会への対応

(1) 令和9年に北海道で開催される第13回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関と連携して取組みを進めた。

(2) 全国和牛能力共進会出品体制強化事業（熊本県補助事業）【新規】

#### ア 事業実績

第13回全共（北海道大会）への出品に向けて、ゲノミック評価によって、地域における優良雌牛系統群の調査を行い、今後の優良雌牛保留促進、出品牛の生産につなげ、第13回全共への出品体制の強化を図った。

#### イ 内容

(ア) 黒毛和種におけるゲノミック評価・・・34頭

(イ) 高能力雌牛からの採卵・・・2頭

## V 会員や関係団体と連携した畜産振興の推進（その他事業2）

各種協議会の事務局並びにイベントへの職員派遣や、行政と団体間との調整役を果たすこと等により、県畜産の生産振興や県産畜産物のPRと消費拡大を図った。

### 1 熊本県産牛肉消費拡大推進協議会事業

（熊本県産牛肉消費拡大推進協議会受託事業）

熊本県産牛肉消費拡大推進協議会の事務局事務を実施した。

※熊本県産牛肉消費拡大推進協議会

会 員：熊本県、県経済連、県畜連、県酪連、県食肉事業連

肥後開拓農協、畜産流通センター、県農協中央会、県畜産協会

実 績：県内畜産関係団体の相互協調により、熊本県産牛肉の流通・消費拡大を図り、熊本県畜産の安定的発展に寄与した。

### 2 熊本県養豚協会事業（熊本県養豚協会受託事業）

熊本県養豚協会の事務局事務を実施した。

※熊本県養豚協会

会 員：県内養豚農家等 67 会員、

賛助会員：養豚関係団体等 45 会員

実 績：研修会 3 回、国内研修 1 回、国外研修 1 回

衛生部会研修会 2 回、経営研究部会研修会 1 回

女性部研修会 2 回

### 3 馬事畜産振興推進事業

佐賀競馬場に於いて、冠レースを実施し賞状・副賞を授与した。また、同競馬場に於いて、厳しい経営環境にある酪農経営を支援するため、生乳消費拡大推進施策「地方競馬ミルクウィーク」を九州・沖縄の畜産協会と連携して開催し、牛乳・乳製品の消費拡大に資した。

熊本県内では、BAOO荒尾に於いて、畜産フェアを開催し入場者の増加と畜産振興に資した。

# 令和5年度決算

## 貸借対照表

令和 06年03月31日 現在

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	124,475,319	111,709,455	12,765,864
定期預金	2,000,000	2,000,000	
雑資産			
未収金	143,592,710	148,846,088	△ 5,253,378
立替金	481,250	317,130	164,120
流動資産合計	270,549,279	262,872,673	7,676,606
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	29,182,008	24,388,453	4,793,555
減価償却引当資産	13,449,577	13,449,577	
ソフトウェア更新資産	7,576,000	7,576,000	
生産者積立資産	401,516,078	305,153,977	96,362,101
生産者積立準備資産	210,561,345	226,260,226	△ 15,698,881
特別の積立資産	1,140,234,707	1,140,214,903	19,804
償還円滑化積立資産	44,185,846	44,184,962	884
家畜防疫事業運営特別資産	8,906,367	8,906,190	177
肥育牛交付制度基金資産	699,531,896	685,406,541	14,125,355
預かり寄託金資産	389,130,000	389,130,000	
特定資産合計	2,944,273,824	2,844,670,829	99,602,995
(3) その他固定資産			
什器備品	8,040,893	10,302,268	△ 2,261,375
ソフトウェア	4,267,070	5,793,862	△ 1,526,792
長期預け金	9,200,000	9,200,000	
中央畜産会預け金	900,000	900,000	
長期未収金	22,561,359	23,161,359	△ 600,000
貸倒引当金(△)	21,361,359	21,361,359	
什器備品減価償却累計額(△)	6,473,293	8,901,286	△ 2,427,993
その他固定資産合計	17,134,670	19,094,844	△ 1,960,174
固定資産合計	2,961,408,494	2,863,765,673	97,642,821
資産合計	3,231,957,773	3,126,638,346	105,319,427
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
雑負債			
未払金	102,976,897	111,250,163	△ 8,273,266
預り金	4,056,332	1,185,288	2,871,044
仮受金	26,349,015	14,706,633	11,642,382
賞与引当金	11,867,587	11,328,932	538,655
未払消費税	781,000	4,911,100	△ 4,130,100
流動負債合計	146,030,831	143,382,116	2,648,715
2. 固定負債			
基金			
生産者積立金			
準備積立金			
退職給付引当金	29,182,008	24,388,453	4,793,555
預かり寄託金	389,130,000	389,130,000	
熊本県	160,000,000	160,000,000	
市町村	22,940,000	22,940,000	
農協及び関係団体	206,190,000	206,190,000	
固定負債合計	418,312,008	413,518,453	4,793,555
負債合計	564,342,839	556,900,569	7,442,270

## 貸借対照表

令和 06年03月31日 現在

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
指定正味財産合計	2,496,029,872	2,401,220,609	94,809,263
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 2,496,029,872 )	( 2,401,220,609 )	( 94,809,263 )
2. 一 般 正 味 財 産	171,585,062	168,517,168	3,067,894
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 29,931,944 )	( 29,931,767 )	( 177 )
正 味 財 産 合 計	2,667,614,934	2,569,737,777	97,877,157
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	3,231,957,773	3,126,638,346	105,319,427

# 正味財産増減計算書

令和 05年04月01日から 令和 06年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
特定資産運用益(計)	224,560	107,009	117,551
特定資産受取利息	1,008	876	132
預かり寄託金運用利息	223,552	106,133	117,419
受取会費(計)	10,774,000	10,784,000	△ 10,000
正会員受取会費	10,774,000	10,784,000	△ 10,000
受取負担金(計)	3,000,000		3,000,000
受取財政基盤強化負担金	3,000,000		3,000,000
事業収益(計)	232,007,195	257,807,005	△ 25,799,810
受取生産者補給金事務負担金	11,784,600	12,129,000	△ 344,400
受取子防接種負担金	205,321,215	226,048,095	△ 20,726,880
受取種豚事業収益	1,334,071	1,550,780	△ 216,709
受取改良事業収益・証明料	502,660	741,580	△ 238,920
受取肉用牛肥育経営安定事務負担	9,403,899	13,374,514	△ 3,970,615
受取農用馬事業収益	60,750	60,050	700
受取事務負担金	3,600,000	3,902,986	△ 302,986
受取補助金(計)	2,663,145,021	750,809,548	1,912,335,473
国受取補助金(計)	41,193,232	43,549,386	△ 2,356,154
受取家畜生産農場衛生対策事業	11,115,510	13,139,878	△ 2,024,368
受取牛疾病検査円滑化推進対策事業	16,897,880	16,944,463	△ 46,583
受取獣医師養成修学資金貸与(国)	13,179,842	13,465,045	△ 285,203
機構受取補助金(計)	2,500,228,260	652,050,649	1,848,177,611
受取機構生産者補給交付金	439,412,200	9,313,900	430,098,300
受取補給金運営適正事業補助金	24,560,395	25,129,885	△ 569,490
受取運営体制支援事業補助金	16,926,198	15,770,652	1,155,546
受取肉用牛経営安定対策補完事業	35,853,657	47,801,725	△ 11,948,068
受取強化哺乳活用早期出荷事業	3,099,227	1,360,607	1,738,620
受取優良肉用子牛生産推進等事業		93,811,221	△ 93,811,221
受取和子牛生産者臨時経営支援	543,431,609	1,082,109	542,349,500
受取機構肥育牛交付制度交付金	1,436,944,974	457,780,550	979,164,424
熊本県補助事業(計)	85,576,648	27,752,073	57,824,575
受取自衛防疫推進費	314,000	544,000	△ 230,000
受取特定疾病損耗防止推進事業	3,600,000	3,600,000	
受取獣医師養成就学資金貸与(県)	20,540,000	19,310,000	1,230,000
受取熊本型放牧支援事業補助金	3,791,348	4,298,073	△ 506,725
受取優良肉用牛生産加速化事業	12,222,000		12,222,000
受取全国和牛能力共進会出品体制	1,164,000		1,164,000
受取自家配合飼料製造者緊急支援	43,945,300		43,945,300
中央畜産会(計)	10,246,881	10,182,040	64,841
受取畜産特別資金推進指導事業	3,738,408	4,123,912	△ 385,504
受取育成馬子防接種推進事業費	344,270	213,000	131,270
受取馬飼養衛生管理特別対策事業	629,000	494,765	134,235
受取馬伝染性疾病防疫対策事業	1,670,913	1,371,841	299,072
受取家畜防疫・衛生指導対策事業	1,638,750	1,645,722	△ 6,972
受取地域農場HACCP認証支援事業	2,225,540	2,332,800	△ 107,260
地方競馬全国協会(計)	25,540,000	16,924,000	8,616,000
受取畜産経営技術指導事業	25,540,000	16,924,000	8,616,000
日本馬事協会(計)	360,000	351,400	8,600
受取日本馬事協会	360,000	351,400	8,600
受託事業収益(計)	83,682,883	87,301,836	△ 3,618,953
機構受託事業(計)	16,146,793	15,210,513	936,280
受取肉用牛肥育経営交付金制度	16,146,793	15,210,513	936,280

# 正味財産増減計算書

令和 05年04月01日から 令和 06年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
全国肉用牛振興基金協会受託事業 (計)	4,282,133	3,719,549	562,584
受取生産基盤拡大加速化事業委託	4,282,133	3,719,549	562,584
熊本県受託事業 (計)	5,100,000	5,830,000	△ 730,000
受取畜産経営技術高度化推進事業	5,100,000	5,830,000	△ 730,000
中央畜産会 (計)	21,880,273	20,765,980	1,114,293
受取労働負担軽減事業(楽酪GO)		486,238	△ 486,238
受取酪農緊急パワースタッフ事業	364,097		364,097
受取畜産関係団体機能強化事業	2,329,689	2,400,000	△ 70,311
受取畜産クラスター実態調査事業	720,000	720,000	
受取畜産クラスター機械導入事業	8,910,249	9,201,305	△ 291,056
受取生産技術情報提供事業	1,726,000	1,726,000	
受取畜産ICT事業	780,820	910,402	△ 129,582
受取畜産DX推進事業	2,143,164	2,135,201	7,963
受取家畜防疫互助推進事業	4,906,254	3,186,834	1,719,420
日本草地畜産種子協会受託事業 (計)	192,769		192,769
受取飼料生産規模拡大等支援事業	192,769		192,769
日本あか牛登録協会 (計)	1,281,787	2,915,016	△ 1,633,229
受取日本あか牛登録事務委託費	1,281,787	2,915,016	△ 1,633,229
日本あか牛登録協会熊本県支部 (計)	4,897,349	6,716,966	△ 1,819,617
受取日本あか牛登録県支事委託費	4,897,349	6,716,966	△ 1,819,617
全国和牛登録協会熊本県支部 (計)	27,579,102	29,763,812	△ 2,184,710
受取全国和牛登録県支部委託費	27,579,102	29,763,812	△ 2,184,710
馬事畜産振興協議会 (計)	480,000	480,000	
受取馬事畜産振興推進事業	480,000	480,000	
畜産近代化リース協会 (計)	1,764,895	1,900,000	△ 135,105
受取貸付事業指導等事業	1,764,895	1,900,000	△ 135,105
(一社)日本畜産物輸出促進協会(計)	77,782		77,782
受取輸出対応生産円滑化事業	77,782		77,782
その他事業収入 (計)	1,794,789	1,394,076	400,713
受取県産牛肉消費拡大推進協議会	722,000	722,000	
受取熊本県養豚協会事務費	1,072,789	672,076	400,713
受取積立金 (計)	478,982,736	152,477,683	326,505,053
受取積立金振替額	478,982,736	152,477,683	326,505,053
雑 収 益(計)	2,560,725	2,464,764	95,961
受 取 利 息	972,989	976,372	△ 3,383
雑 収 益	1,587,736	1,488,392	99,344
経 常 収 益 計	3,476,171,909	1,263,145,921	2,213,025,988
(2)経 常 費 用			
事 業 費(計)	3,466,120,733	1,252,328,883	2,213,791,850
支 払 補 て ん 金	2,897,587,310	619,572,133	2,278,015,177
支 払 助 成 金	154,401,069	216,272,114	△ 61,871,045
役 員 報 酬	4,569,807	3,936,395	633,412
給 料 手 当	129,200,643	123,111,826	6,088,817
臨 時 雇 賃 金	4,331,214	6,859,933	△ 2,528,719
退 職 給 付 費 用	4,549,841	3,757,672	792,169
福 利 厚 生 費	22,682,813	21,481,892	1,200,921
会 議 費	587,368	511,866	75,502
旅 費 交 通 費	6,511,573	3,824,327	2,687,246
通 信 運 搬 費	2,539,325	2,792,472	△ 253,147

# 正味財産増減計算書

令和 05年04月01日から 令和 06年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
減価償却費	2,592,666	2,507,757	84,909
消耗品費	121,452,193	133,498,686	△ 12,046,493
印刷製本費	1,832,104	2,179,249	△ 347,145
図書資料費	28,010	25,870	2,140
燃料費	172,221		172,221
車輦費		67,780	△ 67,780
光熱水料費	197,349	239,046	△ 41,697
貸借料	8,650,531	9,040,578	△ 390,047
諸謝金	463,050	516,050	△ 53,000
租税公課	10,221,320	12,425,584	△ 2,204,264
支払負担金	1,419,745	1,597,830	△ 178,085
役員務費	2,095,995	1,598,885	497,110
厚生費	45,584	46,761	△ 1,177
報償費	791,992	172,115	619,877
送金手数料	597,383	468,868	128,515
広報費	456,292	464,365	△ 8,073
雑費	254,354	436,985	△ 182,631
検査費	11,537,511	1,771,764	9,765,747
技術料	71,042,120	77,244,270	△ 6,202,150
委託費	5,309,350	5,905,810	△ 596,460
管理費(計)	6,901,401	5,014,354	1,887,047
人件費(計)	1,569,478	1,877,017	△ 307,539
役員報酬	107,858	101,600	6,258
給料手当	748,639	806,356	△ 57,717
賞与引当金繰入額	330,123	387,483	△ 57,360
退職給付費用	243,714	265,740	△ 22,026
福利厚生費	139,144	315,838	△ 176,694
会議費(計)	70,318	30,641	39,677
会議費	70,318	30,641	39,677
事務費(計)	1,671,442	1,080,491	590,951
旅費交通費	749,336	538,176	211,160
通信運搬費	191,934	191,942	△ 8
什器備品減価償却費	275,331	337,645	△ 62,314
消耗品費	454,841	12,728	442,113
その他経費(計)	3,590,163	2,026,205	1,563,958
印刷製本費	84,577	80,521	4,056
図書資料費	57,986	53,396	4,590
光熱水料費	201,280	240,967	△ 39,687
貸借料	1,679,420	794,025	885,395
諸謝金	123,750	243,750	△ 120,000
租税公課	29,380	39,631	△ 10,251
支払負担金	792,643	65,532	727,111
役員務費	247,975	156,675	91,300
厚生費	116,665	144,107	△ 27,442
交際渉外費		11,250	△ 11,250
送金手数料	30,745	37,400	△ 6,655
雑費	225,742	158,951	66,791
経常費用計	3,473,022,134	1,257,343,237	2,215,678,897
評価損益等調整前当期経常増減額	3,149,775	5,802,684	△ 2,652,909
当期経常増減額	3,149,775	5,802,684	△ 2,652,909
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
受取返還金(計)	12,000	250,000	△ 238,000
受取返還金	12,000	250,000	△ 238,000

# 正味財産増減計算書

令和 05年04月01日から 令和 06年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
受取事業収益計 (計)	1		1
受取事業収益	1		1
受取積立金振替額 (計)	1,481,798	435,180,491	△ 433,698,693
受取積立金振替額	1,481,798	435,180,491	△ 433,698,693
経 常 外 収 益 計	1,493,799	435,430,491	△ 433,936,692
(2)経 常 外 費 用			
その他の経費 (計)	81,000	197,385	△ 116,385
租 税 公 課	81,000	197,385	△ 116,385
固定資産除却損 (計)	2		2
什器備品除却損	2		2
支 払 返 戻 金 (計)	1,494,678	435,430,491	△ 433,935,813
支払積立準備金返還金	1,481,798	11,542,869	△ 10,061,071
支払補助金返還金	12,880	250,000	△ 237,120
支払生産者肥育牛交付制度返戻金		423,637,622	△ 423,637,622
経 常 外 費 用 計	1,575,680	435,627,876	△ 434,052,196
当期経常外増減額	△ 81,881	△ 197,385	115,504
他会計振替前当期一般正味財産増減額	3,067,894	5,605,299	△ 2,537,405
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,067,894	5,605,299	△ 2,537,405
一般正味財産期首残高	168,517,168	162,911,869	5,605,299
一般正味財産期末残高	171,585,062	168,517,168	3,067,894
II 指定正味財産増減の部			
受 取 補 助 金 (計)	72,267,000	75,773,700	△ 3,506,700
受取機構生産者積立金補助金	48,178,000	50,515,800	△ 2,337,800
受取県生産者積立金補助金	24,089,000	25,257,900	△ 1,168,900
受 取 積 立 金 (計)	502,970,866	841,622,418	△ 338,651,552
受取生産者積立金	9,869,866	9,319,418	550,448
受取肥育牛交付制度生産者負担金	493,101,000	832,303,000	△ 339,202,000
特定資産運用益 (計)	35,931	37,597	△ 1,666
特定資産受取利息	32,996	32,016	980
生産者受取利息	2,935	5,581	△ 2,646
一般正味財産への振替額 (計)	△ 480,464,534	△ 587,658,174	107,193,640
一般正味財産への振替額	△ 480,464,534	△ 587,658,174	107,193,640
当期指定正味財産増減額	94,809,263	329,775,541	△ 234,966,278
指定正味財産期首残高	2,401,220,609	2,071,445,068	329,775,541
指定正味財産期末残高	2,496,029,872	2,401,220,609	94,809,263
III 正味財産期末残高	2,667,614,934	2,569,737,777	97,877,157

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 … 取得原価によって計上している。なお、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため償却原価法は採用していない。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 … 定額法による減価償却を実施

ソフトウェア … 定額法による減価償却を実施

#### (4) 引当金の計上基準

退職給付引当金 … 職員の退職給付に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金 … 職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。

貸倒引当金 … 長期未収金に係る引当金

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

### 2. 会計方針の変更 なし

### 3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	24,388,453	4,793,555	0	29,182,008
減価償却引当資産	13,449,577	0	0	13,449,577
ソフトウェア更新資産	7,576,000	0	0	7,576,000
生産者積立資産	305,153,977	96,362,101	0	401,516,078
生産者積立準備資産	226,260,226	2,051	15,700,932	210,561,345
特別の積立資産	1,140,214,903	19,804	0	1,140,234,707
償還円滑化積立資産	44,184,962	884	0	44,185,846
家畜防疫事業運営資産	8,906,190	177	0	8,906,367
肥育牛交付制度基金資産	685,406,541	493,108,091	478,982,736	699,531,896
預り寄託金資産	389,130,000	0	0	389,130,000
合 計	2,844,670,829	594,286,663	494,683,668	2,944,273,824

4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	29,182,008	(0)	(0)	(29,182,008)
減価償却引当資産	13,449,577	(0)	(13,449,577)	(0)
ソフトウェア更新資産	7,576,000	(0)	(7,576,000)	(0)
生産者積立資産	401,516,078	(401,516,078)	(0)	(0)
生産者積立準備資産	210,561,345	(210,561,345)	(0)	(0)
特別の積立資産	1,140,234,707	(1,140,234,707)	(0)	(0)
償還円滑化積立資産	44,185,846	(44,185,846)	(0)	(0)
家畜防疫事業運営資産	8,906,367	(0)	(8,906,367)	(0)
肥育牛交付制度基金資産	699,531,896	(699,531,896)	(0)	(0)
預り寄託金資産	389,130,000	(0)	(0)	(389,130,000)
合 計	2,944,273,824	(2,496,029,872)	(29,931,944)	(418,312,008)

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品			
電算機一式 畜産協会クライアント	302,400	302,399	1
電算機一式 NEC HS550BAS	187,812	187,811	1
電算機一式 畜産協会クライアント	1,058,400	1,058,396	4
電算機一式 畜産協会クライアント	297,656	297,655	1
電算機一式 畜産協会クライアント	2,122,344	2,122,338	6
電算機一式 NEC VKT16M3G63N6	286,000	262,167	23,833
電算機一式 NEC MRT29LZ7AS3	319,000	199,375	119,625
サーバー NEC iStorageNS	1,331,000	244,014	1,086,986
PC周辺機器	572,000	352,737	219,263
移動棚 KSCJ 371-257WMR	1,064,100	1,064,099	1
耐火金庫 KMX-50SDA	323,356	323,354	2
オフィスチェア	176,825	58,948	117,877
小 計	8,040,893	6,473,293	1,567,600
ソフトウェア	取得価額	減価償却費	当期末残高
肉用牛情報データベース	5,793,862	1,526,792	4,267,070
小 計	5,793,862	1,526,792	4,267,070

7. 保証債務等 該当なし

8. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時 価	評価損益
熊本県公募公債			
令和4年度第2回公募公債	100,000,000	99,309,400	△ 690,600
令和5年度第2回公募公債	100,000,000	99,191,500	△ 808,500
合 計	200,000,000	198,500,900	△ 1,499,100

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
助成金						
機構生産者積立金補助金	機 構	152,573,900	48,178,000	0	200,751,900	指定正味財産
県生産者積立金補助金	熊 本 県	76,286,950	24,089,000	0	100,375,950	指定正味財産
計		228,860,850	72,267,000	0	301,127,850	
合 計		228,860,850	72,267,000	0	301,127,850	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額	備 考
経常収益への振替額		
肥育牛交付制度の交付に係る振替額	478,982,736	
経常外収益への振替額		
生産者積立準備金返還に係る振替額	1,481,798	
合 計	480,464,534	

11. 関連当事者との取引の内容 該当なし

12. 重要な後発事象 該当なし

**財 産 目 録**

令和6年3月31日現在

公益社団法人熊本県畜産協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			
	普通預金			<b>124,475,319</b>
		肥後銀行秋津支店	運転資金として	20,017,332
		肥後銀行上通支店	運転資金として	34,090,303
		熊本市農協中央支店	運転資金として	54,769,343
		熊本市農協中央支店	肉用子牛事業生産者積立金仮受金等として	15,598,341
		熊本市農協中央支店	マルキン	0
	定期預金	肥後銀行秋津支店	運転資金として	<b>2,000,000</b>
	未収金			<b>143,592,710</b>
			補助事業等に係る精算額	143,592,710
立替金		家畜改良事業に係る遺伝子検査料・登記料等	<b>481,250</b>	
仮払金		管理費等に係る経費	0	
流動資産合計				<b>270,549,279</b>
(固定資産)	特定資産			
	退職給与引当資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	職員11名に対する退職金の支払いに備えた資産	<b>29,182,008</b> 29,182,008
	減価償却引当資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	公3事業に係る資産取得資産であり、公1と管理運用業務と共有している。	<b>13,449,577</b> 13,449,577
	ソフトウェア更新資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	公3事業に係る資産取得資産	<b>7,576,000</b> 7,576,000
	生産者積立資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	<b>401,516,078</b> 401,516,078
	生産者積立準備資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	<b>210,561,345</b> 210,561,345
	特別の積立資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	<b>1,140,234,707</b> 1,140,234,707
	償還円滑化積立資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	<b>44,185,846</b> 44,185,846
	家畜防疫事業運営特別資産	<定期預金> 熊本市農協中央支店	公2の家畜疾病防疫のための財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	<b>8,906,367</b> 8,906,367
	肥育牛交付制度基金資産	<普通預金> 熊本市農協中央支店	肥育牛交付制度基金事業の公益目的保有財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	<b>699,531,896</b> 699,531,896
	預かり寄託金資産	<有価証券> 野村証券熊本支店	法人事業に係る資産であり、運用益を管理運用業務に使用している。	200,000,000
		<定期預金> 熊本市農協中央支店		183,470,000
		農林中央金庫熊本支店		5,660,000
<特定資産計>				<b>2,944,273,824</b>

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

公益社団法人熊本県畜産協会  
(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	什器備品	電算機 15台	公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公3事業の保有財産であり、その他公益事業、及び管理運用業務等に使用している。 公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公益事業、及び管理運用業務等に使用している。	<b>8,040,893</b>
		移動棚 1台		4,573,612
		サーバー 1台		1,064,100
		PC周辺機器 2台		1,331,000
		耐火金庫 2台		572,000
		オフィスチェア 1式		323,356
		事務所備付用		176,825
	ソフトウェア	ソフトウェア	公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。	<b>4,267,070</b>
	長期預け金	(一社)全国内用牛振興基金協会		<b>9,200,000</b>
	中央畜産会預け金	(公社)中央畜産会	預け金	<b>900,000</b>
	長期未収金			<b>22,561,359</b>
	什器備品減価償却累計額(△)			<b>6,473,293</b>
		電算機 15台		4,430,141
		移動棚 1台		1,064,099
		サーバー 1台		244,014
	PC周辺機器 2台		352,737	
	耐火金庫 2台		323,354	
	オフィスチェア 1式		58,948	
貸倒引当金(△)		長期未収金に係る貸倒引当金	<b>21,361,359</b>	
<その他固定資産計>				<b>17,134,670</b>
固定資産合計				<b>2,961,408,494</b>
資産合計				<b>3,231,957,773</b>
(流動負債)	雑負債 未払金	その他	補助事業等に係る未払金	102,976,897
			管理業務に係る費用	<b>4,056,332</b>
	預り金	役職員 生産者負担金等 その他	社会保険料等個人負担分	1,222,691
			肉用牛肥育経営安定制度事務経費	2,826,601
			種豚登記料等	7,040
	仮受金	生産者積立金等 その他	肉用子牛事業積立金	<b>26,349,015</b>
	賞与引当金		移籍に伴う退職金	15,379,262
未払消費税	熊本東税務署	令和5年度事業に係る消費税	10,969,753	
			<b>11,867,587</b>	
			<b>781,000</b>	
流動負債合計				<b>146,030,831</b>
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員11名に対する退職給付金の引当金	<b>29,182,008</b>
			協会の会員からの預かり寄託金	<b>389,130,000</b>
	預かり寄託金	熊本県		160,000,000
		市町村		22,940,000
	農協及び関係団体		206,190,000	
固定負債合計				<b>418,312,008</b>
負債合計				<b>564,342,839</b>
正味財産				<b>2,667,614,934</b>

## 令和6年度事業計画

### I 地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進（公益事業1）

#### (I) 畜産の技術指導に関する事業

##### 1 畜産経営技術高度化推進事業（熊本県受託事業）

###### (1) 事業の目的

畜産経営に対する経営技術指導及び経営管理における的確な対応を効果的かつ効率的に推進することにより、本県の畜産振興に資する。

###### (2) 事業の内容

###### ア 専門家集団の設置

(ア) 構 成 員：熊本県、農業団体等

(イ) 畜産経営及び畜産情勢に関する調査研究、畜産経営技術改善方策及び具体的な指導手法等の検討

(ウ) 常勤専門家集団：総括畜産コンサルタント等 6人

(エ) 非常勤専門家集団：県職員、団体職員、税理士等 11人

###### イ 地域における相談窓口の設置

(ア) 相談窓口配置数：1か所

(イ) 相談等の内容：畜産経営技術指導、畜産コンサルタントの要請等

###### ウ 畜産経営に対する支援指導の実施

(ア) 経営改善等支援：経営診断改善指導、経営管理技術指導、生産技術指導等

(イ) セミナー、研修会等の開催

###### エ 畜産経営関係情報の提供

(ア) ホームページによる畜産経営関係情報の提供

###### オ 指導用機器・大家畜経営データベースサーバー等経営支援に活用

(ア) 機 械 名：指導用パソコン3台等

##### 2 畜産経営技術指導事業（地方競馬全国協会補助事業）

###### (1) 事業の目的

県からの委託で実施する畜産経営技術高度化推進事業、県産畜産物振興の各協議会との連携及び中央団体からの畜産関連施策、地方競馬を主とする馬事振興普及啓発等の事業を推進する。

###### (2) 事業の内容

ア 畜産経営の支援体制強化を図るための事業の推進

イ 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供に資するための事業の推進

ウ 馬事普及啓発の推進体制の強化

### 3 畜産特別資金推進指導事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

#### (1) 事業の目的

畜産特別資金を必要とする経営体を早期に把握するとともに、畜産特別資金借入者の経営改善指導支援のため、県支援協議会の開催、経営改善計画作成指導・計画達成指導等を通じて、借入者及び融資機関に対して必要な指導支援を行う。

#### (2) 事業の内容

##### ア 県支援推進協議会の開催

熊本県畜産経営改善安定推進協議会において指導計画、借入農家の計画・実績等について会議の開催（年4回）

##### イ 融資機関への指導・助言

融資機関8、指導回数 年24回

##### ウ 経営改善計画作成・見直し及び達成指導

（単位：戸、回）

	計画作成指導	見直し計画指導	達成指導
指導戸数	5	24	6
指導回数	5	24	6

##### エ 借入者の経営改善のための指導資料作成

経営改善指導の手引き書 50部作成

##### オ その他推進事務

全国会議 年1回、ヒアリング 年3回

##### カ 借入者の負債残高等進捗状況調査

融資機関 8、調査戸数 63戸（全借入者）

##### キ 経営改善の定期的な実績点検調査

上期・下期 年2回 点検戸数 30戸

##### ク 借入者への指導事項

現地指導 年1回

### 4 自給飼料推進事業（畜産協会事業）

自給飼料基盤の強化、生産性向上、品質向上、飼料生産の組織化、外部化及び熊本型放牧（広域、周年、水田・畑、耕作放棄地）の普及による草資源の有効利用や農地保全、景観保持を図る取組を行う。

### 5 地域農場 HACCP 認証支援事業（公益社団法人中央畜産会助成事業）

#### (1) 事業の目的

県内の農場 HACCP 認証支援に係るシステム構築の支援、強化・維持及び普及を図る。

(2) 事業の内容

ア 地域農場 HACCP 認証構築指導

県内での農場 HACCP 認定に向け、必要書類の作成や検証等のシステム運営についての助言・指導を行い、地域の中核となる農場を育成することで、地域における農場 HACCP 認証の普及を図る。 指導農場（計画） 6 農場

イ 農場 HACCP 普及推進協議会開催

農場 HACCP 認証農場関係者等を講師とした検討会を開催し、普及活動に資する。

**6 畜産関係団体調整機能強化事業（公益社団法人中央畜産会委託事業）**

(1) 事業の目的

県内の畜産農家の支援のため、研修会の開催や窓口相談活動を実施し、本県の畜産振興に資する。

(2) 事業の内容

ア 専門家派遣の実施

イ 研修会への参加

ウ 窓口相談活動の実施

**(Ⅱ) 畜産の経営支援に関する事業**

**1 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業）**

**（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）**

(1) 事業の目的

肉用牛の生産基盤の安定と強化を図るため、遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛や優良な繁殖雌牛の導入支援、繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備、高齢化等に対処する肉用牛ヘルパー組織への支援及び地域の特徴ある肉用牛振興対策等を実施する。

(2) 事業の内容

ア 肉用牛生産基盤強化対策

(ア) 遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛及び優良な繁殖雌牛の導入を支援する。  
導入奨励金は、6 万円／頭、9 万円／頭（稀少性の高い牛）

(イ) 繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備を支援する。

繁殖雌牛の増頭数に応じた簡易牛舎の整備又は増築、子牛の健康維持に資する器具機材の導入補助

(ウ) 肉用牛ヘルパーの推進を支援する。

肉用牛ヘルパー利用組合が実施する事業に要する補助

イ 地方特定品種等の振興対策

地方特定品種の特徴を活かした生産や放牧利用等を拡大するための取組を支援する。

(ア) あか毛和種の振興

放牧地の利用向上に係る放牧地の整備、飼料生産、粗飼料多給のための飼料生産等の取組への支援

## 2 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

### (1) 事業の目的

畜産クラスター事業のうち機械導入事業（リース方式・購入方式）に係る熊本県窓口団体として、関係する事務手続き等を行うことによって、県下各クラスター協議会計画実現と県下地域畜産振興に資する。

### (2) 事業の内容

ア 県下各クラスター協議会から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行う。

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催する。

ウ 取組主体の一部について、検収調書を基に現地調査を実施する。

## 3 ICT化等機械装置等導入事業（畜産ICT事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

### (1) 事業の目的

中小・家族経営の酪農・肉用牛経営の生産基盤の強化に資するため、スマート農業の推進及び過重となっている労働時間の削減を加速化し、計画的に省力化・生産性向上を図る。

### (2) 事業の内容

ア 畜産ICT応援会議から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行う。

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催する。

ウ 機械装置の利用状況の確認、労働削減効果を高めるための改善指導等を行う。

エ 必要に応じて中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集、取組による成果等を把握する。

## 4 熊本型放牧高度化支援事業（放牧牛導入）（熊本県補助事業）

### (1) 事業の目的

放牧管理の高度化による負担軽減と放牧牛の増頭を支援することで、阿蘇地域の牧野等の畜産的利用の拡大及び放牧を活用したあか牛等の肉用牛生産基盤の強化を図る。

### (2) 事業の内容

熊本型放牧拡大のために、農協等の事業主体が放牧実施農家に貸付ける放牧牛

(繁殖雌牛) の購入に要する費用の一部を助成する。

放牧牛 100 千円/頭 (国 1/2、県 1/2)

## 5 酪農労働省力化対策事業 (楽酪GO事業) (公益社団法人中央畜産会受託事業)

### (1) 事業の目的

生産者集団等が行う地域の創意工夫を生かした取組を支援し、担い手や優良な乳用牛を確保していくとともに、経営の持続性の向上を図り、地域の実情に応じた酪農生産基盤の維持強化を図る。

### (2) 事業の内容

酪農を営む者の実情に応じ、労働負担軽減・省力化及び飼養管理の高度化に資するための機械装置等導入と一体的な施設整備を支援する。

## 6 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 (優良繁殖雌牛更新加速化事業)

(一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業)【新規】

### (1) 事業の目的

肉用牛の生産基盤の強化を図るため、畜産クラスター計画に基づき、取組主体の構成員が高齢の繁殖雌牛から優良な若い繁殖雌牛に更新を図る。

### (2) 事業の内容

令和6年1月1日～令和6年12月31日に和牛の高齢な繁殖雌牛を出荷し、優良な繁殖雌牛に更新した場合、更新実績に応じた奨励金を交付することにより3年後の繁殖雌牛の平均月齢を低下させることを目指す。

#### ア 主な要件

(ア) 出荷する繁殖雌牛は、出荷時点で満10歳(120か月齢)以上であること。

(イ) 更新牛は、令和6年12月31日時点で満9か月齢以上であること。

(ウ) 更新牛が導入牛の場合は、導入時点で満14か月齢未満(初任牛を除く)であること。

(エ) 更新牛の枝肉6形質のうち2つ以上の育種価又は期待育種価が上位1/2以内であること。

(オ) 遺伝的多様性に配慮し、特に希少な父牛に由来する繁殖雌牛への更新を推進するために奨励金の増額し支援する(黒毛和種のみ)。

#### イ 1頭当たり奨励金(1交付対象者当たり上限25頭まで)

優良な繁殖雌牛	希少な父牛に由来する繁殖雌牛
10万円/頭	15万円/頭

#### ウ 事業推進

事業実施計画に基づき、取組主体が行う事業を円滑に推進する。

## 7 畜産経営総合緊急対策事業（肉用牛経営災害緊急支援対策事業）

（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

### (1) 事業の目的

災害等による停電時における家畜の生命維持に要する機械の稼動のための支援を行うことにより、畜産経営体の経営継続を目的とする。

### (2) 事業の内容

生産者集団等が災害等による停電時における畜産経営体の経営継続のため、家畜の生命維持に要する機械の稼動のための次に掲げる取組の実施に要する経費への支援。

#### ア 経営継続支援対策

(ア) 牛舎、飼養管理の附帯施設・機械の補改修等に要する経費

(イ) 簡易牛舎等の整備に要する経費

(ウ) 緊急避難等支援に要する経費

(エ) 繁殖に供する雌牛の導入支援に要する経費

(オ) 電力確保支援

(カ) 飲料水等の確保支援

#### イ 非常用電源の整備

(ア) 非常用電源の導入

(イ) リース事業者からの非常用電源の借受

## (Ⅲ) 畜産に関する調査研究及び情報提供に関する事業

### 1 公庫資金活用推進事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

#### (1) 事業の目的

畜産農家が公庫資金を活用し、安定的な経営展開に資する。

#### (2) 事業の内容

公庫資金を借入した畜産経営体の中で、借入時の経営計画の達成が低い経営体について、経営課題、経営改善状況等を調査し、その改善計画の作成支援及びこれに基づく助言等を行う。

### 2 貸付事業指導等事業（公益財団法人畜産近代化リース協会受託事業）

#### (1) 事業の目的

畜産近代化リース協会貸付事業において、貸し付けられた機械施設の適正な導入の確認と効率的な活用を図るための指導等を行い、同事業を推進する。

#### (2) 事業の内容

ア 貸付機械施設の確認及び管理状況についての調査

イ 貸付機械施設の適正な利用についての技術指導

### 3 畜産クラスター全国推進事業に係る実態調査事業

(公益社団法人中央畜産会受託事業)

公益社団法人中央畜産会が実施する畜産クラスター全国推進事業に資するため、本県酪農家・肉用牛繁殖農家及び肥育農家の優良事例9戸の実態調査を行い、中央畜産会に報告する。

### 4 生産技術情報提供事業 (公益社団法人中央畜産会受託事業)

家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータの収集及び収集したデータの分析結果に基づく助言指導を行い、中央畜産会に報告する。計画件数：繁殖経営20件

### 5 畜産物輸出対応生産円滑化緊急対策事業

(一般社団法人日本畜産物輸出促進協議会受託事業)

#### (1) 事業の目的

2030年の農林水産物・食品の輸出目標達成のためには、輸出先国の規制に沿った飼養衛生管理やアニマルウェルフェアへの対応等、生産段階での対応が必要であり、地域の特性と地域の畜産物輸出の実態に即した輸出に対する生産者の理解醸成や意識向上が急務である。そこで、県畜産行政と緊密な連携の下に畜産物輸出に対する生産者の理解醸成等を図り、もって畜産物輸出の促進に資する。

#### (2) 事業の内容

ア 輸出啓発資材の配布

イ 輸出相談

## II 国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進（公益事業2）

### （I）家畜伝染性疾患の予防接種及び予防措置に関する事業

#### 1 家畜生産農場衛生対策事業（国補助事業）

##### （1）事業の目的

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種や抗体検査及び患畜同居家畜の自主とう汰への補助を実施することにより、家畜伝染病の予防、またはまん延防止を図る。

##### （2）事業の内容

##### ア ヨーネ病早期清浄化防疫推進事業

ヨーネ病自主とう汰

##### イ EBL対策事業

高リスク牛とう汰

##### ウ BVD-MD対策事業

PI牛自主とう汰

##### エ 地域慢性疾患対策事業

##### オ 疾病流行防止支援対策事業

牛異常産ワクチン接種計画 41,350 頭

#### 2 牛疾病検査円滑化推進対策事業（国補助事業）

##### （1）事業の目的

BSE対策の有効性を監視するとともに、消費者や生産者の信頼を確保するため、死亡牛のBSE検査を円滑に進める。

##### （2）事業の内容

検査見込頭数と補助対象金額 (単位：頭・円)

区分	見込頭数	補助計画頭数	管理促進費	検査促進費	検体提供費	BSE検査費	合計
全月齢	120	120	331,200	720,000	720,000	540,000	2,311,200

#### 3 熊本県自衛防疫強化総合対策事業（熊本県補助事業）

##### （1）事業の目的

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種を実施する。

##### （2）事業の内容

##### ア 特定疾病損耗防止推進事業 100,000 頭

牛流行性感冒、牛伝染性鼻気管炎、牛アカバネ病の発生予防

#### 4 育成馬等予防接種推進事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の目的

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請により予防接種を実施する。

(2) 事業の内容

(単位：頭)

区 分	接種頭数	備 考
1 歳馬三種基礎接種	56	2 回接種
1 歳馬三種補強接種	14	
1 歳馬インフルエンザ追加接種	5	
2 歳馬日本脳炎補強接種	0	
合 計	75	

#### 5 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の目的

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請により予防注射を実施する。

(2) 事業の内容

ア 馬鼻肺炎生ワクチン 40 頭

イ 馬インフルエンザ 300 頭

#### 6 家畜自衛防疫活動支援事業（畜産協会事業）

(1) 事業の目的

各地区家畜自衛防疫促進協議会が取り組む家畜衛生事業推進の支援を行う。

(2) 事業の内容

各地区家畜自衛防疫促進協議会が実施する次の取組について支援する。

ア 家畜衛生事業の推進に必要な防疫機器・資材等の整備

イ 家畜衛生事業に係る事務の効率化を図るための備品等の整備

ウ 協会が適当と認める取組

### (II) 畜産物の生産・衛生の指導及び調査に関する事業

#### 1 自衛防疫推進事業（熊本県補助事業）

(1) 事業の目的

家畜自衛防疫事業について、市町村及び関係団体と連携して実施する。

(2) 事業の内容

ア 家畜自衛防疫事業推進会議 年 2 回

イ 地域推進会議 5 か所（各地区家畜自衛防疫促進協議会）

ウ 事業需要等調査、広報

## 2 馬飼養衛生管理特別対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

### (1) 事業の目的

馬の飼養農家や指導者の衛生管理技術の向上のため、関係者に対し講習会や調査を行う。

### (2) 事業の内容

- ア 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会の開催
- イ 馬飼養衛生管理技術講習会の開催
- ウ 地域馬獣医療実態調査

## 3 家畜防疫・衛生指導対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

### (1) 事業の目的

地域の自衛防疫活動強化のため、行政・関係機関と連携し、防疫演習等を実施及び事業の円滑な推進のため、各県畜産協会と情報交換する。

### (2) 事業の内容

- ア 生産者段階の「防疫演習」の実施支援
- イ 九州ブロック協議会の開催

## (Ⅲ) 家畜伝染性疾病の予防徹底のための経営支援に関する事業

### 1 家畜防疫互助基金支援事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

#### (1) 事業の目的

家畜伝染病発生時の伝染病まん延防止のための家畜の淘汰とこれに伴う農家経営再建のため、農畜産業振興機構と農家が拠出した基金から、交付金を交付する。

#### (2) 事業の内容

##### ア 家畜防疫互助等推進事業

###### (ア) 推進会議開催

###### (イ) 生産者等に対する事業の普及・指導・連絡調整

##### イ 家畜防疫互助事業

###### (イ) 新規加入の推進（事業対象年間 令和6～8年度）

加入状況表（令和6年1月末現在）

家畜の種類	飼養戸数	加入戸数	加入率	積立金額(円)
乳用牛	471 戸	478 戸	101%	9,284,695
肉用牛	2,047 戸	1,794 戸	88%	22,153,745
養豚	154 戸	99 戸	64%	41,807,400
計	延べ2,672 戸	延べ2,371 戸	89%	73,245,840

\*飼養戸数は県畜産統計（R5.2.1）

#### (IV) 畜産経営の環境保全に関する事業

##### 1 畜産環境保全指導事業（畜産協会事業）

###### (1) 事業の目的

畜産経営や地域の環境保全を目的として、畜産農家や関係者に対して、セミナー等を行う。

###### (2) 事業の内容

熊本県耕畜連携推進協議会事務局員として、以下に取り組む。

ア 堆肥づくりスキルアップセミナー

イ 堆肥コンクール

#### (V) 獣医師等の育成支援に関する事業

##### 1 獣医師養成確保修学資金給付事業（国及び熊本県補助事業）

###### (1) 事業の目的

家畜伝染病の予防・まん延防止や食品衛生を担う産業動物獣医師や行政獣医師の育成を目的として、獣医学を専攻する学生に修学資金を貸与する。

###### (2) 事業の内容

ア 産業動物獣医師及び県家畜保健衛生所等獣医師の養成

15名（継続9名 新規6名）

イ 県公衆衛生獣医師の養成

6名（継続5名 新規1名）

### Ⅲ 国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進（公益事業3）

#### （Ⅰ）肉用子牛の価格差補てんに関する事業

##### 1 肉用子牛生産者補給金制度（業務対象年間 令和2～6年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構及び熊本県補助事業）

##### （1）事業の目的

肉用子牛の価格が低迷し、保証基準価格を下回った場合に、生産者に対し生産者補給金を交付し、肉用子牛の生産の安定等を図ることを目的とする。

##### （2）事業の内容

ア 補給金制度に基づく加入者、加入頭数の促進

イ 保証基準価格・合理化目標価格及び生産者積立金の額

保証基準価格・合理化目標価格（単位：円）

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	564,000	444,000
	(556,000)	(439,000)
褐毛和種	514,000	404,000
	(507,000)	(400,000)
その他の肉専用種	328,000	258,000
	(325,000)	(256,000)
乳用種	164,000	110,000
	(164,000)	(110,000)
乳交雑種	274,000	216,000
	(274,000)	(216,000)

※上段は令和6年4月1日からの価格、下段（ ）内は令和6年3月31日までの価格

契約肉用子牛1頭当たりの負担金（生産者積立金の額）（単位：円）

品種区分	生産者負担金	生産者積立助成金		生産者積立金
	生産者(1/4)	機構(1/2)	県(1/4)	
黒毛和種	400	800	400	1,600
褐毛和種	1,500	3,000	1,500	6,000
その他の肉専用種	4,700	9,400	4,700	18,800
乳用種	1,700	3,400	1,700	6,800
乳交雑種	800	1,600	800	3,200

個体登録計画頭数 (単位：頭)

品種区分	計画頭数
黒毛和種	28,532
褐毛和種	4,346
その他の肉専用種	2
乳用種	715
乳交雑種	6,977
合計	40,572

## 2 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

### (1) 事業の目的

肉用子牛生産者補給金制度に係る業務の適切かつ円滑な実施体制の確保及び肉用子牛生産者補給金の交付事務処理の高度化を図ることを目的とする。

### (2) 事業の内容

#### ア 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

肉用子牛生産者補給金制度運営適正化のために次の項目の充実を図る。

- (ア) 肉用子牛の個体識別と個体登録
- (イ) 肉用子牛の販売、保留及び異動確認
- (ウ) 家畜市場データの収集、整理、送信、集計、分析
- (エ) 電算処理システムの整備
- (オ) 業務推進会議の開催
- (カ) 現地調査指導など

#### イ 指定協会運営体制支援事業

肉用子牛生産者補給金制度の円滑な推進を図り、肉用子牛生産の安定並びに肉用牛経営の安定的発展に資する。

#### ウ 肉用子牛の取引状況の調査報告

指定肉用子牛の取引結果を算出するため、県内指定市場を対象に出荷子牛の日齢・体重・取引価格等について調査し、その結果を農畜産業振興機構に報告する。

また、電算処理による分析に基づき「熊本県の肉用子牛市場調査」として取りまとめ、関係機関、団体等に配布する。

本県の指定家畜市場 2ヶ所 (熊本県・球磨)

### 3 優良和子牛生産推進緊急支援事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)【新規】

#### (1) 事業の目的

肉用子牛の価格が大幅に下落し、生産者の経営環境が悪化しており、生産者の意欲低下により肉用牛生産基盤の弱体化が懸念されるため、飼養管理の向上に取り組む和子牛生産者を緊急的に支援する。

#### (2) 事業の内容

市場等で取引される和子牛のブロック別平均価格が、発動基準(下表)を下回った場合に、飼養管理向上のための取組メニューを行う生産者が販売した和子牛に対して、奨励金を交付する。

#### ア 発動基準

発動基準 (税込)	黒毛和種	60万円	58万円	57万円
	褐毛和種	55万円	53万円	52万円
	その他の肉専用種	35万円	33万円	—
必要取組数		2つ	3つ	4つ
奨励金単価		1万円/頭	2万円/頭	3万円/頭

#### イ 飼養管理向上のための取組メニュー

母子共通メニュー	子牛メニュー	母牛メニュー
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飼料効率の改善</li> <li>・添加物による栄養補助</li> <li>・駆虫・防虫対策</li> <li>・寒冷・暑熱対策</li> <li>・牛体管理の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病防止のワクチン接種</li> <li>・疾病の早期治療</li> <li>・栄養状態を強化する</li> <li>人工哺乳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病防止のワクチン接種</li> <li>・発情発見機等の活用</li> <li>・高度な栄養管理</li> </ul>

※1 黒毛和種は、北海道、東北、本州関東以西・四国、九州・沖縄の4ブロックとし、全国平均に対して著しく高い価格となっている都道府県については、ブロック別平均価格の計算から除外し、単独で平均価格を計算

※2 褐毛和種及びその他の肉専用種は全国1ブロック

### (II) 肉用牛肥育経営の所得補てんに関する事業

#### 1 肉用牛肥育経営安定交付金制度(事業対象期間:令和4年度~令和6年度)

(独立行政法人農畜産業振興機構受託事業)

#### (1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務

##### ア 事業の目的

肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務の円滑な実施を図るため、機構から事務を受託し、制度の普及及び交付に係る申請事務等の業務を実施する。

##### イ 令和6年度の実施計画

(ア) 契約者数： 280戸

(イ) 個体登録予定頭数

(単位:頭)

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭数	23,000	8,500	800	32,300

(2) 肉用牛肥育経営安定制度

ア 事業の目的

交付契約を締結した生産者に対して、肥育牛補填金の交付に要する資金として、肥育安定基金を造成し、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、差額の9割を機構の交付金と併せて補填金を交付する。

イ 令和6年度の契約肥育牛1頭当たりの生産者負担金の単価（熊本県）

令和6年3月公表

肉専用種	交雑種	乳用種
10,000円	13,000円	10,000円

#### IV 畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進（その他事業1）

##### （I）登録事業

黒毛和種、褐毛和種、種豚、農用馬の登録・登記の実施。登録・登記は、家畜の改良増殖の基礎であり、関係機関の協力を得てその必要性を周知徹底し推進に努め、体型・肉質の優れた系統の選抜並びに増頭に取り組むと共に下記の頭数を目標とする。

（単位：名、頭）

畜 種	登録・登記の種類	予定数
黒毛和種	会 員	1,600
	高等登録	50
	本原登録	1,200
	基本登録	3,000
	子牛登記	27,000
褐毛和種	会 員	670
	育種高等登録	7
	高等登録	7
	産肉登録	5
	繁殖登録	850
	子牛登記	4,400
種 豚	種豚登録	350
	子豚登記	80
	交雑証明	40
農 用 馬	繁殖登録	22
	血統登録	120
	補助血統登録	0

※黒毛和種については、公益社団法人全国和牛登録協会熊本県支部、褐毛和種については、一般社団法人日本あか牛登録協会の事業として実施。

## (Ⅱ) 改良事業

### 1 改良推進事業（畜産協会事業）

国・県並びに県連等が推進する改良増殖諸事業に積極的に参画し、本県家畜の改良増殖の促進に努める。

### 2 養豚振興事業（一般社団法人 日本養豚協会受託事業）

種豚登録、子豚登記、一腹記録簿の各種証明書の発行を実施し、登録事業を推進する。

### 3 農用馬振興事業（公益社団法人 日本馬事協会受託事業）

農用馬の生産率向上を図るため種雄馬管理指導を行うとともに、人工授精利用等繁殖技術の推進に努める。

公益社団法人 日本馬事協会から登録審査委員の委嘱を受け、重種馬の血統登録、繁殖登録等の検査を実施し、各種証明書の発行手続きを行う。

### 4 集団活動への支援

各地域における和牛改良組合、グループ活動に対して協力する。

### 5 共進会、品評会

県内で開催される各種共進会、品評会の上位入賞家畜を表彰し、会員の改良意欲の高揚に努める。

### 6 第13回全国和牛能力共進会への対応

令和9年に北海道で開催される第13回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関と連携して取組みを進める。

## V 会員や関係団体と連携した畜産振興の推進（その他事業2）

各種協議会の事務局並びにイベントへの職員派遣や、行政と団体間との調整役を果たすこと等により、県畜産の生産振興や県産畜産物のPRと消費拡大に寄与する。

### 1 熊本県産牛肉消費拡大推進協議会事業

（熊本県産牛肉消費拡大推進協議会受託事業）

熊本県産牛肉消費拡大推進協議会の事務局事務を実施する。

※熊本県産牛肉消費拡大推進協議会

目 的：県内畜産関係団体の相互協調により、熊本県産牛肉の流通・消費拡大を図り、熊本県畜産の安定的発展に寄与することを目的とする。

会 員：熊本県、県経済連、県畜連、県酪連、県食肉事業連

肥後開拓農協、畜産流通センター、県農協中央会、県畜産協会

### 2 熊本県養豚協会事業（熊本県養豚協会受託事業）

熊本県養豚協会の事務局事務を実施する。

※熊本県養豚協会

正会員：県内養豚農家等 67 会員

賛助会員：養豚関係団体等 45 会員

役 員：石淵大和会長以下、理事 12 名、監事 2 名

事 業：養豚経営の調査研究及び講習会等

養豚の情報収集及び提供

関係機関、団体との連絡協調

### 3 馬事畜産振興推進事業

佐賀競馬場に於いて、冠レースを実施し賞状・副賞を授与する。またBAOO荒尾において、畜産フェアを開催し入場者の増加と畜産振興に資する。

# 令和6年度予算

## 収支予算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用益(計)	199,200	199,200	
特定資産受取利息	1,200	1,200	
預かり寄託金運用利息	198,000	198,000	
受取会費(計)	10,610,000	10,784,000	△ 174,000
正会員受取会費	10,610,000	10,784,000	△ 174,000
受取負担金(計)	1,000,000		1,000,000
受取財政基盤強化負担金	1,000,000		1,000,000
事業収益(計)	245,096,302	243,357,518	1,738,784
受取生産者補給金事務負担金	12,171,600	12,503,400	△ 331,800
受取予防接種負担金	214,351,680	214,414,685	△ 63,005
受取種豚事業収益	651,229	636,589	14,640
受取改良事業収益・証明料	440,000	440,000	
受取肉用牛肥育経営安定事務負担	13,324,793	11,106,844	2,217,949
受取農用馬事業収益	57,000	56,000	1,000
受取事務負担金	4,100,000	4,200,000	△ 100,000
受取補助金(計)	2,771,549,503	2,039,212,144	732,337,359
国受取補助金(計)	26,019,500	44,861,000	△ 18,841,500
受取家畜生産農場衛生対策事業	13,495,000	13,495,000	
受取牛疾病検査円滑化推進対策事業	3,004,500	17,405,000	△ 14,400,500
受取獣医師養成修学資金貸与(国)	9,520,000	13,961,000	△ 4,441,000
機構受取補助金(計)	2,683,633,227	1,909,373,618	774,259,609
受取機構生産者補給交付金	1,091,100,000	529,230,000	561,870,000
受取補給金運営適正事業補助金	25,371,000	25,585,000	△ 214,000
受取運営体制支援事業補助金	17,056,227	17,019,843	36,384
受取肉用牛経営安定対策補完事業	33,982,000	57,341,375	△ 23,359,375
受取強化哺乳活用早期出荷事業		13,234,000	△ 13,234,000
受取和子牛生産者臨時経営支援	234,659,000	553,643,400	△ 318,984,400
受取機構肥育牛交付制度交付金	682,245,000	713,220,000	△ 30,975,000
受取肉用牛経営災害緊急支援対策	100,000	100,000	
受取優良和子牛生産推進緊急支援	599,120,000		599,120,000
熊本県補助事業(計)	25,114,000	47,852,000	△ 22,738,000
受取自衛防疫推進費	314,000	314,000	
受取特定疾病損耗防止推進事業	3,600,000	3,600,000	
受取獣医師養成就学資金貸与(県)	16,700,000	20,540,000	△ 3,840,000
受取熊本型放牧支援事業補助金	4,500,000	4,500,000	
受取優良肉用牛生産加速化事業		16,614,000	△ 16,614,000
受取全国和牛能力共進会出品体制		2,284,000	△ 2,284,000
中央畜産会(計)	11,122,776	11,465,526	△ 342,750
受取畜産特別資金推進指導事業	3,848,110	3,919,506	△ 71,396
受取育成馬予防接種推進事業費	370,000	324,025	45,975
受取馬飼養衛生管理特別対策事業	629,000	629,000	
受取馬伝染性疾病防疫対策事業	1,820,000	1,820,000	
受取家畜防疫・衛生指導対策事業	1,570,000	1,562,381	7,619
受取地域農場HACCP認証支援事業	2,885,666	3,210,614	△ 324,948
地方競馬全国協会(計)	25,540,000	25,540,000	
受取畜産経営技術指導事業	25,540,000	25,540,000	
日本馬事協会(計)	120,000	120,000	
受取日本馬事協会	120,000	120,000	
受託事業収益(計)	93,482,571	81,236,455	12,246,116
機構受託事業(計)	16,190,339	16,163,000	27,339
受取肉用牛肥育経営安交付金制度	16,190,339	16,163,000	27,339
全国肉用牛振興基金協会受託事業(計)	4,849,155	4,760,800	88,355
受取生産基盤拡大加速化事業委託		4,760,800	△ 4,760,800
受取優良繁殖雌牛更新事業委託	4,849,155		4,849,155
熊本県受託事業(計)	5,100,000	5,100,000	
受取畜産経営技術高度化推進事業	5,100,000	5,100,000	

# 収支予算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
中央畜産会 (計)	20,966,546	23,222,637	△ 2,256,091
受取公庫資金活用推進事業	80,000	80,000	
受取酪農緊急ペリアップ事業	672,100	672,100	
受取畜産関係団体機能強化事業	2,400,000	2,330,000	70,000
受取畜産クラスター実態調査事業	720,000	720,000	
受取畜産クラスター機械導入事業	8,947,000	9,413,635	△ 466,635
受取生産技術情報提供事業	1,726,000	1,726,000	
受取畜産ICT事業	854,579	842,100	12,479
受取畜産DX推進事業		2,310,000	△ 2,310,000
受取家畜防疫互助推進事業	5,566,867	5,128,802	438,065
日本草地畜産種子協会受託事業 (計)		327,058	△ 327,058
受取飼料生産規模拡大等支援事業		327,058	△ 327,058
日本あか牛登録協会 (計)	2,259,397	1,728,721	530,676
受取日本あか牛登録事務委託費	2,259,397	1,728,721	530,676
日本あか牛登録協会熊本県支部 (計)	5,618,180	4,085,688	1,532,492
受取日本あか牛登録県支事委託費	5,618,180	4,085,688	1,532,492
全国和牛登録協会熊本県支部 (計)	35,907,759	23,557,551	12,350,208
受取全国和牛登録県支部委託費	35,907,759	23,557,551	12,350,208
馬事畜産振興協議会 (計)	480,000	480,000	
受取馬事畜産振興推進事業	480,000	480,000	
畜産近代化リース協会 (計)	1,811,000	1,811,000	
受取貸付事業指導等事業	1,811,000	1,811,000	
(一社)日本畜産物輸出促進協会(計)	300,195		300,195
受取輸出対応生産円滑化事業	300,195		300,195
その他事業収入 (計)	2,338,696	1,716,356	622,340
受取県産牛肉消費拡大推進協議会	722,000	722,000	
受取熊本県養豚協会事務費	1,616,696	994,356	622,340
受取積立金 (計)	227,415,000	237,740,000	△ 10,325,000
受取積立金振替額	227,415,000	237,740,000	△ 10,325,000
雑 収 益(計)	1,050,000	1,050,000	
受 取 利 息	940,000	940,000	
雑 収 益	110,000	110,000	
経常収益計	3,352,741,272	2,615,295,673	737,445,599
(2)経常費用			
事業費(計)	3,341,165,404	2,606,321,493	734,843,911
支払補てん金	2,235,059,000	2,032,303,400	202,755,600
支払助成金	685,656,165	144,380,525	541,275,640
役員報酬	6,345,995	4,981,897	1,364,098
給料手当	131,631,347	125,362,079	6,269,268
臨時雇賃金	2,048,613	3,886,994	△ 1,838,381
退職給付費用	3,449,900	4,549,841	△ 1,099,941
福利厚生費	23,597,003	22,097,959	1,499,044
会議費	616,035	760,000	△ 143,965
旅費交通費	7,274,559	7,414,102	△ 139,543
通信運搬費	3,400,905	3,586,645	△ 185,740
減価償却費	2,002,774	2,557,357	△ 554,583
消耗品費	128,177,087	127,567,696	609,391
印刷製本費	1,776,509	1,638,109	138,400
図書資料費	3,000	3,000	
燃料費	200,000	200,000	
車輻費	140,000	140,000	
光熱水料費	220,000	220,000	
貸借料	9,830,841	9,321,967	508,874
諸謝金	540,790	563,690	△ 22,900
租税公課	12,723,844	11,842,791	881,053
支払負担金	1,613,000	1,603,000	10,000
役員務費	711,278	1,451,278	△ 740,000
厚生費	664,450	225,000	439,450
報償費	305,000	305,000	
送金手数料	596,179	594,113	2,066

# 収支予算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
広 報 費	460,000	1,420,000	△ 960,000
雑 費	622,380	478,700	143,680
検 査 費	2,197,950	17,602,950	△ 15,405,000
技 術 料 費	73,699,800	74,306,800	△ 607,000
委 託 費	5,601,000	4,956,600	644,400
管 理 費(計)	3,996,112	4,188,563	△ 192,451
人 件 費(計)	1,639,208	1,615,292	23,916
役員報酬	113,151	103,796	9,355
給料手当	816,115	748,637	67,478
賞与引当金繰入額	380,000	380,000	
退職給付費用	175,620	243,714	△ 68,094
福利厚生費	154,322	139,145	15,177
会議費(計)	50,000	50,000	
会議費	50,000	50,000	
事務費(計)	703,304	941,271	△ 237,967
旅費交通費	400,000	400,000	
通信運搬費	133,000	133,000	
什器備品減価償却費	30,304	268,271	△ 237,967
消耗品費	140,000	140,000	
その他経費(計)	1,603,600	1,582,000	21,600
印刷製本費	90,000	90,000	
図書資料費	70,000	70,000	
光熱水料費	200,000	200,000	
貸借料	235,000	235,000	
諸謝金	210,000	210,000	
租税公課	22,000	13,000	9,000
支払負担金	230,000	230,000	
役員費	154,000	154,000	
厚生費	135,000	135,000	
交際渉外費	20,000	20,000	
送金手数料	65,000	65,000	
雑費	172,600	160,000	12,600
経常費用計	3,345,161,516	2,610,510,056	734,651,460
評価損益等調整前当期経常増減額	7,579,756	4,785,617	2,794,139
当期経常増減額	7,579,756	4,785,617	2,794,139
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
受取返還金(計)		12,000	△ 12,000
受取返還金		12,000	△ 12,000
受取積立金振替額(計)	700,000	700,000	
受取積立金振替額	700,000	700,000	
経常外収益計	700,000	712,000	△ 12,000
(2)経常外費用			
その他の経費(計)	140,250	140,250	
租税公課	140,250	140,250	
支払返戻金(計)	700,000	712,000	△ 12,000
支払積立準備金返還金	700,000	700,000	
支払補助金返還金		12,000	△ 12,000
経常外費用計	840,250	852,250	△ 12,000
当期経常外増減額	△ 140,250	△ 140,250	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	7,439,506	4,645,367	2,794,139
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,439,506	4,645,367	2,794,139
一般正味財産期首残高	168,517,168	168,517,168	0
一般正味財産期末残高	175,956,674	173,162,535	2,794,139

# 収支予算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会  
全会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金(計)	74,214,900	76,330,200	△ 2,115,300
受取機構生産者積立金補助金	49,476,600	50,886,800	△ 1,410,200
受取県生産者積立金補助金	24,738,300	25,443,400	△ 705,100
受取積立金(計)	517,999,818	518,704,918	△ 705,100
受取生産者積立金	8,799,818	9,504,918	△ 705,100
受取肥育牛交付制度生産者負担金	509,200,000	509,200,000	
特定資産運用益(計)	41,500	41,500	
特定資産受取利息	34,200	34,200	
生産者受取利息	7,300	7,300	
一般正味財産への振替額(計)	△ 228,115,000	△ 238,440,000	10,325,000
一般正味財産への振替額	△ 228,115,000	△ 238,440,000	10,325,000
当期指定正味財産増減額	364,141,218	356,636,618	7,504,600
指定正味財産期首残高	2,401,220,609	2,401,220,609	0
指定正味財産期末残高	2,765,361,827	2,757,857,227	7,504,600
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	<b>2,941,318,501</b>	<b>2,931,019,762</b>	<b>10,298,739</b>